

民主島根

2020年
10.25
第1370号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

藤野衆議院議員、すみより衆議院比例区、むこせ衆議院2区から訴え 野党連合政権で政治変えよう

松江・出雲 市議予定候補らも決意表明



すみより(右端)、むこせ(左から2人目)両氏らと訴える藤野氏(出雲市)



雨の中、藤野、すみより両氏らの訴えに聞き入る参加者(松江市)

日本共産党島根県委員会は10日、藤野保史衆議院議員を迎え、松江、出雲の両市で街頭演説を行いました。すみより聡美衆議院中国ブロック比例区予定候補、むこせ慎一衆議院島根2区予定候補が並び、「どんな時もぶれずに頑張る共産党を伸ばし、次の総選挙で野党連合政権をつくって国民の声が届く政治を実現しよう」と訴えました。

藤野氏は、日本学術会議の任命拒否について「学問の自由だけでなく、国民の言論の自由への挑戦だ」と批判。国民一人ひとりが声を上げたことで、検察庁法改正法案や憲法改悪をストップさせる力になったことも紹介し、「今度は総選挙で国会の力関係を変えて野

党連合政権で原発ゼロを実現しよう」と力を込めると大きな拍手と「そうだ」の声が上がりました。すみより氏は、自民党の杉田水脈衆議院議員(比例中国)の女性蔑視の暴言にふれ、「比例中国ブロック」の議席奪還に向けて頑張る」と訴え。むこせ氏は「古い自民党型政治を切り替えよう」と呼びかけました。

県政5当 陸上イージス計画 撤回は画期的成果 基地問題でオンライン交流

米軍基地などを抱える中国地方5県の日本共産党の基地担当者会議が9日、オンラインで開かれました。島根からは、むこせ慎一衆議院2区予定候補が参加しました。

米軍基地などを抱える中国地方5県の日本共産党の基地担当者会議が9日、オンラインで開かれました。島根からは、むこせ慎一衆議院2区予定候補が参加しました。

日本共産党 議会報告会

10月23日(金) 午後6時30分～
県民会館 303 会議室

報告

県議会議員 **尾村 利成**

市議会議員 **橋 祥朗**

市議会議員 **吉儀 敬子**

市議会議員 **田中 はじめ**

私たちもお話します

党松江市政対策委員長 **舟木 けんじ**

党松江市ジェンダー平等委員長 **たちばな ふみ**

問い合わせ先: 日本共産党東部地区委員会 (Tel.0852-24-2456)



本が受け入れられている世界でも異常な実態など、国民の暮らしと直結する基地・平和問題をわかりやすく訴えていくことが大事だと述べました。

岡山からは、演習場がある自衛隊の日本原基地で数年ごとの日米共同訓練と毎年の米軍単独訓練が行われ、「米軍基地の役割を担わされている」と告発。

安来市議補選結果

19 参院選比例票 3 倍の得票獲得
河津清氏 大健闘するも及ばず

安来市議補選(定数2)が18日投票開票され、日本共産党の河津清氏(68)が1票獲得し、昨年の参院選の党比例票の3倍の得票を獲得するも残念ながら及びませんでした。

鼓動 秋の深まりとともに芸術が無性に恋しくなり、県立美術館へと足が向いている。折から「フランス美術館コレクション」風景画のはじまり「コロコロから印象派へ」展(1月3日まで)が開催されていた。陽光や自然の描写を巧みにとりこんだ印象派へと至る19世紀フランス風景画への流れが紹介されていた。淡い空を背景に木々の緑のグラデーションがみずみずしく映えるルノワールの風景画、木洩れ日の林間で踊りに興じるコロコロの「イタリアのダンス」や海面と岩礁に降り注ぐ光と影を微細に捉えたモネの「ベリールの岩礁」などその場にいるかのような名画の数々に、しばし心が癒された。9月には、出雲市で開かれた益田市在住の画家金本裕行さんの個展を堪能。風景から人物、静物、磨崖仏さらに益田ゆかりの柿本人麻呂など多彩なテーマの作品を展示。金本さんがリーフに「新型コロナウイルスの脅威に精神的ストレスは測りきれませんが、私の作品からいづらかでも心の安らぐひとときを」と記しているように、磨崖仏からあふれる慈愛、風景の水面に漂う神秘など「心眼」で対象に迫った色使いが観る者の心に安らぎとぬくもりを感じさせてくれた。▼コロナ禍の中で閉塞感が社会を覆い、人々は分断され孤立感に苛まされている。こんな時だからこそより一層、心の安らぎや連帯感が求められている。「我々の最大の敵はウイルスではなく、人の心の中にいる」「文化芸術は心を癒し、人々の分断に橋を架ける」と著名な学者や文化人が指摘するように、一つの絵画展を観て、改めてコロナ禍での文化・芸術の必要性を痛感した。(吉)